



北千里高校同窓会



会報

No.7



校歌

一 青川の北校のみね
 はむらだちもゆる夏の日
 白雲はわきてそよる
 その空に つづくこの道
 道をふむわれらが歩み強し
 北千里 おお わが母校
 二 並び立つ樹々の梢は
 さやけくも秋風に鳴り
 もみじ葉は水面に映ゆる
 その水をめぐるこの道
 道を往くわれらが心正し
 北千里 おお わが母校
 三 しずかなり千里の丘のへ
 冬去りてかげろいは立ち
 花しきり朝の露に舞う
 その花を仰ぐこの道
 道に行つわれらが廣明をらし
 北千里 おお わが母校



うどんコーナー

玉子	カツ	チキン	カレーライス	カツカレー
300	380	380	400	380
350	430	450	400	450
260	290	300	300	300
230	240	240	240	240
320	330	330		

がらあげ算 400
650

邂逅会 会報 第7号

発行／大阪府立北千里高等学校 同窓会
 令和6年2月27日
<http://kitasenri.com/>

【食堂の思い出】

北千里高校同窓会 邂逅会

会長 中西英明

先日、母校を訪ねた時に食堂が現在閉鎖されていると聞き様子を見に行きました。施錠され外からでしたがひとけのない食堂や厨房を眺めて40数年前の思い出をたどっていました。

2期生の私が2年生の時に体育館が完成し、その1階の食堂で昼食を摂ることができるようになりました。それまでは本館2階の普通教室でパンの販売と廊下にある紙コップ式の自販機でジュースが買えるような簡易なものだったので、うれしさもひとしおでした。食堂は佐伯さんとおっしゃるご夫婦が切り盛りしておられて、私たち高校生に親切にしていたのが印象に残っています。私などは昼休みだけではもの足らず、終礼が終わって部活動の練習前に食堂にとんでいき、メニューにはないのですが「1000円分のカレーライス」を作ってほしいという無理なお願いをしたのですが、笑顔で気持ちよく応じて下さいました。また、勝尾寺までを往復する耐寒遠足後には食堂で甘酒をおいしくいただいたことも懐かしい思い出です。



数十年後に母校の教員として戻ってきてしばらくしてから、山下さんという方に食堂の経営がバトンタッチされました。バイタリティ溢れる熱血アイデアマンの方で、生徒たちのために部活後まで営業していただいたり、斬新なメニューを考えだされたり、体育大会の応援団の団旗を食堂内に飾られたりと、生徒たちにとっては身近なお兄さんという感じの方でした。食事に加えて山下さんご夫婦の親しみやすさもあつて食堂は昼休みも放課後も生徒が集まる和やかな語らいの場として盛況だったように思います。

コロナ禍や景気の低迷など様々な変化や時代の流れがあり、仕方がないとは思いますが食堂の扉が閉ざされているのは少し寂しい思いがしました。現在この食堂の件につきましては、校長先生はじめ母校の先生方、事務の方々で後輩たちが充実した高校生活を送れるようにご尽力いただいていると伺っています。私も邂逅会も微力ではありますが、母校そして後輩の力になれるように努めたいと思います。今後もご協力宜しく願っています。

くちくち

「Failure teaches success. (失敗は成功のもと)」

邂逅会の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、また後輩である生徒のためにいつもご支援をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

開校から46年の間に、18,000人余りの卒業生を輩出し、多方面での活躍に在校生はじめ教職員も良い刺激と元気をいただいております。数多くの卒業生の皆様方のご尽力ご支援をいただいておりますことに改めて深く感謝申し上げます。

昨年度に自習室を整備していただき、お陰さまで生徒の進路実現に大きな役割を果たしてくれています。現在、1人一台端末のGIGAスクール構想による授業のICT化も3年めを迎え、生徒の思考を促すことをキーワードとして、教育活動における不易と流行を充実するために様々な取り組みを行っているところです。

また、性の多様化に配慮し、在校生や保護者のご意見から令和7年度入学生から制服を全面改定することとなり、現在その検討作業を行っています。時代の流れとともに安心して学校生活をエンジョイできる学校づくりをめざしてまいります。

引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。さて、このたびご卒業の44期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。入学してから昨年度までの2年間は常に新型コロナウイルス感染症を意識した活動を強いられてきました。そのような中においても学校生活について



大阪府立北千里高等学校 校長 田尻 由美子

ては多くの『我慢』はありましたが、行事の中止はせず、先生と生徒が一緒になって知恵を出し合いながら、出来ることを考えて実践してきました。年度当初に進路を実現するために掲げた「あきらめない心」が育った素敵な時間であったと思っています。

出合いは偶然ではなく、その人がどう頑張っているかで引き合う必然の出会いです。しっかりと前を見据えて誠実に何があってもあきらめない、へこたれず前を見続けられる人であって欲しいと思います。そのためにも失敗を恐れず、今まで共に頑張ってきた仲間やこれから出会う仲間とともに、ひとつでも多くのことにチャレンジしてください。 Failure teaches success. (失敗は成功のもと)

いま社会情勢は益々混沌とし、教育界全体も急速な変化が求められています。生徒とともに教職員一同力を合わせてこの難局を共に「あきらめない心」で乗り越えていきたいと思っています。皆様、どうぞこれからも母校の頑張りを温かくお見守りいただきますようお願いいたします。さつとさせていただきます。

【44期生の3年間】

第3学年主任 平塚公滋

44期生は、令和3年4月8日に入学式を無事に終え、高校生活がスタートしました。入学後、緊急事態宣言の発令で予定していた春の遠足の中止、体育祭の延期などいろいろな行事が制約された中でスタートでした。また大半の生徒のクラブ活動は5月にスタートし、学校生活に慣れ友人関係を築いていくことが遅れました。1学期は、行事もなく、勉強中心の学校生活で、出席状況も良く、中間、期末考査ともよく勉強しているなど感じました。

秋の遠足では、班行動で班ごとにルートを決め、神戸方面を散策しました。コロナの影響で、講演会等もMeet等の配信により教室で聞くことが多く、学年全体で集まる機会が少なかったですが、クラスマッチや遠足は全体で集まる機会になり、よかったと思います。3学期には、探究学習で2年次の10月に見据えて、「南九州への修学旅行」を見据えて、「南九州への提案」というテーマで問題意識を持ってSDGsに取り組み、発表を行いました。

2年生になり、春の遠足は班行動で京都方面を散策しました。そして10月12日、15日、高校生活最大の行事である修学旅行に行きました。四四孫孫(孫まで語り継がれる修学旅行)を合言葉にして準備を進め、行き先の南九州へは貸し切りの新幹線で移動し、鹿児島、熊本、宮崎の大自然に触れて様々な体験をし、クラスや友達との絆を深めることもできました。特によかったことは、新型コロナウイルス感染症の心配もあつた中、44期全員で行って全員元気に帰ってきたことです。

3年生になり、春の遠足では学年全体でバスを使つて的形海水浴場に行き、班ごとでバーベキューと潮干狩りを楽しみました。体育祭では3年生が中心となって団をまとめました。また、文化祭では7月末から準備を始め、どのクラスも脚本に工夫を凝らした劇を披露しました。探究活動では、9月から準備をはじめ11月29日に企業の一員という前提で「会社を紹介し魅力を伝えて出資金を募る」プレゼン大会を開催しました。

進路の面では、11月の学校推薦型選抜を皮切りに、1月には共通テスト、一般入試があります。進路実現に向けて体調に気をつけながら最後まで諦めないでしっかりと勉強に取り組んできたことを確信しています。高校を卒業する皆さんは、人生の荒波に採まれることもあるかもしれませんが、北千里の3年間で学んだこと、出合いを大切に、一層の飛躍を期待しています。



母校の近況

令和5年度は24クラス、939人(12月末現在)の生徒が学んでいます。5月に新型コロナウイルス感染症の扱いが5類感染症となったことにより、引き続き感染対策には留意しながらも、授業での諸活動(実験、実習や音楽の合唱、ペアワークやグループ活動など)や行事など、厳しい制限はなく実施することができるようになりました。

教室からは、生徒たちの元気な声が聞こえるようになり、学校に活気が戻ってきました。

* * * * *

学校を取り巻く環境は大きく変わってきています。特にICT環境は、コロナの影響もあり、整備が大きく進みました。府から貸与されている一人一台端末は、日々の学習活動だけでなく、生徒会の委員会活動などにおいても有効に活用されています。また、社会的には、教員の働き方改革も大きく取り上げられており、週一日の定時退庁日(本校は水曜日)を設定し、原則部活動禁止、生徒は4時45分下校とするなど、取組をすすめています。部活動も、「部活動に係る活動方針」の通り、休養日や活動時間を適切に設定し、生徒が主体的に活動内容を考え、より効率的に活動できるように、工夫をすすめています。

【国際交流】

ここ3年間は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、実際の海外への渡航や台湾の姉妹校との往来も中止となってまいりました。一方で留学生と活動する国内留学や教育庁主催のオンライン交流などを紹介するなど一定の取り組みを続けておりました。

今年度は、まずオーストラリアへの「海外語学研修」は、9日間のプログラムを紹介し、26名が参加しました。

また、「永春高校との姉妹校交流」は、オンラインによる交流が実現しました。お互いの学校の様子や文化の紹介をグループ発表の形で行いました。質疑応答は、勇気をもって一生懸命話そうとしていました。今度も勉強してどんどん自信を付けていってほしいと思います。来年度は、台湾との行き来を再開できればと思います。またその際には、コロナ以前と同様に、同窓会からのご支援もお願いすることになると思います。どうぞよろしく願います。



オンライン交流の様子

【修学旅行】

昨年引き続き、南九州の雄大な自然の中で、様々な体験活動を行いました。1年次から生徒の修学旅行委員が活動し、旅行者や民泊先の方ともやり取りをして、生徒の意見を反映しながらプランを練っていました。

民泊先での農作業、サップやサーフィンなどのマリントイレ、そして最終日は熊本市・鹿兒島市に分かれての自主研修など盛りだくさんの内容でした。

集合から解散まで、終始生徒がマイクをにぎって集団での行動の指示や、民泊の入村式等を仕切り、要所を先生方と添乗員の方々がサポートするとういう、素晴らしいコンビネーションがみられました。穏やかな天候も恵まれて、大変素晴らしい4日間となりました。



【部活動報告】

★令和5年度(近畿大会等への出場)

○バドミントン部

選手権大会
男子ダブルス

○陸上競技部

第76回近畿高等学校陸上競技対校選手権大会
棒高跳び 池田 泰我

【新制服検討】

制服のモデルチェンジは、生徒会選挙の公約にも度々あがる等、生徒の大きな関心事の一つでした。また、数年前には女子のストラックスを設定する等、社会の変化等にも対応してきましたが、今回は男子の詰襟制服を廃止し、令和7年度入学生から導入の予定で検討しています。生徒も、アンケートや業者との意見交換に参画しています。



ご支援ありがとうございました！

空き教室を活用した自習室の整備にあたりブース型の机、事務用椅子、LEDスタンド、本棚を購入させていただきました。



自習室の整備



日々、黙々と学習に取り組んでいる生徒の姿がみられます！目標に向けてFight！

(若林博行教頭先生より)

「三年間を振り返って」

44期生 3年4組 辻歩史

この高校生活を振り返ってみると、本当にあつという間の三年間だったなと思います。高校に入学したとき、周りの大人や先生方に「高校生活はとても貴重で、あつという間の三年間だから毎日を大切に過ごさなさい」と言われ、その時の自分は「いくらなんでも大げさすぎるのでは…」と思いましたが、今になつて思い返すと何気ない毎日ながらも充実して楽しかったなと思います。こんな毎日を過ごせたのも友人や先生に恵まれたおかげだと感じました。

三年前、北千里高校に入学したとき、僕は高校生活にとっても不安を感じていました。でもクラスのみんなはとても優しく、すぐに友達ができて、いつの間にか不安を感じなくなっていました。部活動でも先輩方や同期の仲間たちが優しくしてくれたおかげで楽しく部活動に参加できました。

高校生活の中でも特に印象に残っていることは体育祭や文化祭、修学旅行などの学校行事です。体育祭では団旗作成や演舞、各種目などで一生懸命頑張っている友達の姿がとても印象深く、みんなの頑張りを見ていると自分の応援にも熱が入りました。文化祭ではクラスで一つのものを作り上げた時の達成感がとても心に残っています。中夜祭での盛り上がりは今でも覚

えています。修学旅行では漁船に乗ったり、サップ(大きめのボードの上)に立ち、パドルで漕いで進むウォータースポーツ(アクティビティ)を体験したりと貴重な時間を過ごすことができました。また長い時間を友達と一緒に過ごすことでより仲が深まり、友達の新しい一面を見ることができたのも良い思い出です。多くの学校行事、そして日常生活の中で様々な思い出がありました。この三年間の高校生活では多くの貴重な思い出を得ることができ、勉強や部活動も頑張ることができました。とても充実した三年間の高校生活でした。これからの大学生活も高校での経験を活かして頑張っていきたいです。



会報編集委員会より

同期の同窓会、クラス会、クラブ同窓会を開催された方は会報に掲載させていただきますので、ご一報下さい。また、同窓生からの会報への寄稿文を随時募集しています。期とお名前を添えて同窓会まで電子メールにてお問い合わせ下さい。

同窓会メールアドレス:
info@kitasenri.com

学校設備充実支援

私たちの現役時代にもこのような落ち着いて勉強ができる自習室があればよかったですね



学校2階自習室のデスク、椅子、本棚、卓上照明を寄贈しました

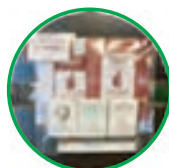


▼▼▼ 会報第6号(前号)クロスワードクイズの答えは「ケヤキドリ」でした ▼▼▼
景品の当選者は第43回総会の場で厳正なる抽選の結果次の方々でした。

クロスワード
懸賞クイズ
当選者発表



6期生 神村幸彦さんのお店
「宝堂」のお野菜セット当選
☆6期生 井手裕子さん
☆7期生 中西純子さん



9期生 呉村秀幸さんのお店
「さつきコーヒー」のコーヒーギフト
☆6期生 平野佳代さん
☆43期生 未久摘樹さん

第43回 邂逅会総会

令和5年5月28日(日)
4年ぶりに学校内で総会を開催
総会決議事項の後には
ビンゴ大会も大いに盛り上がりました

- 邂逅会 第43回総会プログラム
日時: 令和5年5月28日(日) 12:00~
場所: 北千里高校1階 科学探求教室
1. 開会
 2. ご来賓挨拶 事務長菅野先生
 3. 総会決議事項(※12:10~12:30)
 4. 歓談及び会食(※12:30~13:00)
 5. 催事(※13:00~14:00)
43期生による豪華景品ゲーム大会
 6. 閉会

【2022年度会計報告、2023年度会計予算】

2023年度 大阪府立北千里高等学校同窓会 会計予算

2022年度 大阪府立北千里高等学校同窓会 会計決算

通常会計

通常会計

収入の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 前年度より繰越金, 会費, 特別会費, 雑収入, 合計.

収入の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 前年度より繰越金, 会費, 特別会費, 補助金, 寄付金, 雑収入, 合計.

支出の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 役員費, 会報発行費, 事務局運営費, 総会費, 慶弔及び見舞金, 母校援助基金拠出金, 同窓会館設立基金拠出金, 同窓会周年事業基金拠出金, 予備費, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 役員費, 会報発行費, 事務局運営費, 総会費, 慶弔及び見舞金, 母校援助基金拠出金, 同窓会館設立基金拠出金, 同窓会周年事業基金拠出金, 予備費, 合計.

差額 ¥2,004,691 - ¥1,504,290 = ¥500,401 は次年度に繰り越しました

特別会計

特別会計

母校援助基金

収入の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 前年度より繰越金, 2023年分拠出金, 合計.

母校援助基金

収入の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 前年度より繰越金, 2022年分拠出金, 合計.

支出の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 学校設備充実支援, 海外留学援助, 基金事務費, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 学校設備充実支援, 海外留学援助, 基金事務費, 合計.

差額 4,040,553 - 510,000 = 3,530,553 は母校50周年記念事業に向けて繰り越します

差額 ¥3,840,228 - ¥499,675 = ¥3,340,553 は母校50周年記念事業に向けて繰り越しました

同窓会館設立基金

収入の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 前年度より繰越金, 2023年分拠出金, 合計.

同窓会館設立基金

収入の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 前年度より繰越金, 2022年分拠出金, 合計.

支出の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 調査費, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 調査費, 合計.

差額 ¥10,750,000 - ¥10,000 = ¥10,740,000 は同窓会館設立に向けて繰り越します *同窓会館は2030年の同窓会50周年記念として建設することを目標にしています

差額 ¥10,500,000 - ¥0 = ¥10,500,000 は同窓会館設立に向けて繰り越しました *同窓会館は2030年の同窓会50周年記念として建設することを目標にしています

同窓会周年事業基金

収入の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 前年度より繰越金, 2023年分拠出金, 合計.

同窓会周年事業基金

収入の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 前年度より繰越金, 2022年分拠出金, 合計.

支出の部

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 説明. Rows include 事務費, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 事務費, 合計.

差額 ¥4,750,000 - ¥10,000 = ¥4,740,000 は2025年に予定する同窓会45周年記念事業に向けて繰り越します

差額 ¥4,500,000 - ¥0 = ¥4,500,000 は2025年に予定する同窓会45周年記念事業に向けて繰り越しました

会計決算及び会計予算案は令和5年5月28日開催の総会で承認可決されています。

同窓会では、会報の編集やイベントスタッフとしてお手伝いをしてくれる「同窓会実行委員」を随時募集しています。参加条件は北千里高校卒業生。同窓会活動やイベントの準備など、是非一緒に楽しみましょう。



同窓会に登録しましょう！ 同窓会への登録は左のQRコードで同窓会のホームページへアクセスしてください。 *ご登録頂く個人情報については、個人情報保護に関する法令を遵守し、個人情報保護方針を定め保護に努めます。

— 大阪府立北千里高等学校 同窓会 邂逅会 —

お問い合わせメールアドレス info@kitaseni.com ホームページ http://kitaseni.com

同窓会 役員

- 【会長】中西英明(2期) 【副会長】上井洋史(3期)、渡辺直人(7・8期) 【役員】植原敏(6期)、鈴木陶子(7期)、石川泰子(7期)、石川勝(7期)、日野幸治(8期) 【会計監査委員】清水浩子(6期)、太田栄子(7期)、小原明世(14期)

■第44回総会案内

【日時】令和6年5月26日(日) 13:00(受付12:30) 【会場】北千里高校(詳細は後日ホームページ等でご案内します。)

※総会は毎年5月の第4日曜日に行っています。※2024年2月時点での予定です。日程や場所が変わる場合はホームページ等でご案内します。

同窓会への登録のしおり

この春に卒業されます皆さん、ご卒業おめでとうございます。
新たな一步を踏み出す皆さんの、それぞれのステージでのご活躍を期待しております。
今日から皆さんは北千里高校同窓会「邂逅会」の一員です。
一緒に素晴らしい同窓会にしていきましょう。

北千里高校同窓会「邂逅会」会長：中西英明

○同窓会ホームページから卒業生登録をしましょう

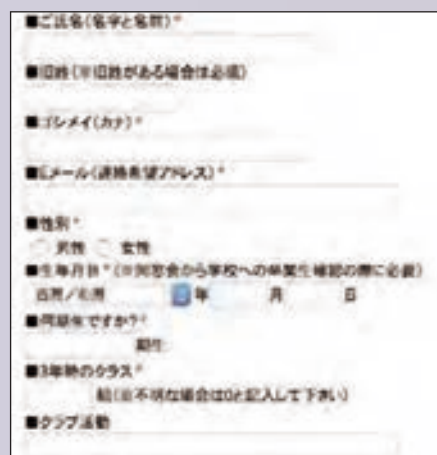
北千里高校同窓会「邂逅会」では、個人情報保護の観点から卒業生の連絡先情報をご自身で登録して頂くシステムになっています。以下のURLにアクセスして登録をお願いします。



北千里高校同窓会「邂逅会」ホームページ

kitasenri.com

上記URLまたは以下のQRコードからアクセス



Registration form fields:

- ご氏名(名字と名前)*
- 旧姓(旧姓がある場合は必須)
- ゴシメイ(カナ)*
- Eメール(連絡希望アドレス)*
- 性別*
 男性 女性
- 生年月日* (※同窓会から学校への卒業生確認の際に必要)
西暦/年 月 日
- 同窓生ですか? 是 否
- 3年時のクラス*
組(※不明な場合は0と記入して下さい)
- クラブ活動

「同窓会への登録(卒業生用)」
のメニューから
卒業生登録をお願いします。

- ・同窓会総会や期・クラス単位の同窓会、学校情報等を同窓会より配信します。
ご登録頂かなければ案内は送信されませんのでご注意ください。
- ・迷惑メール設定では「kitasenri.com」を許可設定して下さい。
- ・メールアドレスを変更されたら同窓会(info@kitasenri.com)までご連絡下さい。
(PCアドレスやフリーメールをお持ちの場合はなるべくそのアドレスでご登録下さい。)
- ・メールは個人情報保護方針に基づき同窓会の事務局からしか送信されません。
同窓会では個人情報はオンライン管理しませんので安心です。
- ・同窓会は重要なお案内以外には、卒業生に郵便物を送ったり電話をすることはありません(メールのみです)。
- ・昨今の情勢により37期生から同窓会への入会同意書を提出いただいております。未提出の方は同窓会の活動にご参加いただけないことになります。同意書未提出で同窓会活動に参加希望の方は、同窓会「邂逅会」までお気軽にご連絡ください → info@kitasenri.com